



王南通信

令和4年9月5日 第25号

HPアドレス <http://ounansho.sakura.ne.jp/>





四年生がさっそくスマイル活動を始めてくれています。

太子学舎での始業式

太子学舎の2学期の始業式では、放送でみんなに話をしました。

いよいよ2学期が始まりました。今日、私は久しぶりにみんなの笑顔と出会えて、本当にうれしいです。みんなの元気なあいさつから、とても素敵で温かい気持ちのプレゼントをもらいました。みんな、どうもありがとう。

終わってみればあっという間の夏休みだったと思います。それぞれに楽しかった思い出もあるでしょうし、もっとこんなこともすればよかったという後悔もあるでしょう。後悔が残ったことについては2学期に頑張るのもいいですし、また来年の夏休みに挑戦するのもいいと思います。私も夏休みが終わるたびに後悔ばかりしていました。気持ちを切り替え、2学期の毎日をみんなと楽しんでいきましょう。

今日から、学校で友達と一緒に過ごす毎日が始まります。これからの毎日が、自分だけでなく友達みんなが楽しい毎日に、友達みんなといっしょに楽しむ毎日にしていきましょう。そのためには、まずは自分のしなければならないことをしっかりとやること。そして、次に友達はどのようにしているのか、困っている人はいないかを考えること。そうすることで、自分も友達もみんなが楽しい、みんなで楽しむ2学期の毎日をみんなで作っていくことができると思います。

私はみんなの笑顔が何より大好きです。そんなみんなの笑顔があふれる2学期になるように、私もいつもみんなのことを気にかけて、考えていきます。みんなも自分のことと同じくらい友達のことや下の学年の人のことをいつも気にかけて、困っているときには助け合いましょう。2学期も、みんなの素敵な笑顔がたくさん、たくさんあふれる太子学舎にしていってください。

すてきな作品がいっぱいの夏休み作品展

今年の王寺南小では、保護者の皆様に直接見ていただけなかった夏休み作品展ですが、今年度は1～4年生は5日と6日に、5、6年生は5日にそれぞれの学舎で行い、保護者の皆様にもご覧いただくことができます。写真は、金曜日に太子学舎で作品展の準備をしているところです。みんなの力作がそろっていて私も見るのがとても楽しみです(^-^)



畠田学舎での始業式

畠田学舎の始業式では、オンラインでみんなに話をしました。

いよいよ2学期が始まりました。それぞれに有意義な夏休みを過ごしてくれたことだと思います。9年生は先週に修学旅行を終えたところです。

9年生の皆さんには、修学旅行の3日間を、自分も仲間もみんなが楽しい旅行、みんなで楽しむ旅行となるよう、仲間のことをいつもどこかで心にかけ、自分たちで3日間の旅行をつくり上げることをお願いしました。

修学旅行の私へのお土産は、仲間と一緒に過ごして深めた友情と、仲間と一緒に過ごした思い出をお願いしました。9年生一人一人が心の中に私へのお土産を持ってくれていることだろうと思います。素敵な3日間のお土産をありがとう。

さあ今日からは、王寺南義務教育学校の全員が2学期という旅に出ることになります。修学旅行と同じように、2学期という旅も仲間と一緒に過ごす旅です。みんなが楽しい2学期、みんなで楽しむ2学期にするために、まずは自分自身のことをしっかりと考える。そしていつもどこかで友達のこと、仲間のことを気にかける。そうすることで、自分も仲間もみんなが楽しい、みんなで楽しむ日々をみんなで作ってください。

一学期の終業式で伝えた「彼も人なり、我も人なり」という言葉を覚えていますか。彼も我も同じ「人間」。互いによさも欠点もある。彼のいいところを認め、欠点は自分にもあることだから許そう。私はそんな意味にとらえていると言いました。人間は誰にも長所と短所があります。人の短所ばかりが目につくときは、なるべく長所も見るようにする。自分にはない長所をもっていることを認める。そんな広い心で、人を許し認めることができると、2学期だけでなく自分の人生の旅が素敵な旅になることでしょう。そんなふうに言っている私自身が、いつもそんな広い心でありたいと思いながら、なかなかそうはなれません。つい腹を立ててしまうことも多いです。私もこれからは頑張ります。広い心でこれからの2学期を素敵な日々にしていきましょう。

畠田学舎校門の改修が終わりました

畠田学舎の校門の改修が終わりました。すでに太子学舎では児童の登校後に門を施錠しています。来校者はインターホンで職員室に連絡し、通用門の電子錠の解錠後に入っていただきます。電子錠は内側からはサムターン式になっていますので、学校から出る際には自分で通用門を開けて出られます。また、児童生徒と一緒に来ていただいた際は、まず職員室までお越しく下さい。2学期以降、児童生徒の安全確保のため、以上のような運用をしてまいります。ご理解いただきますようお願いいたします。

